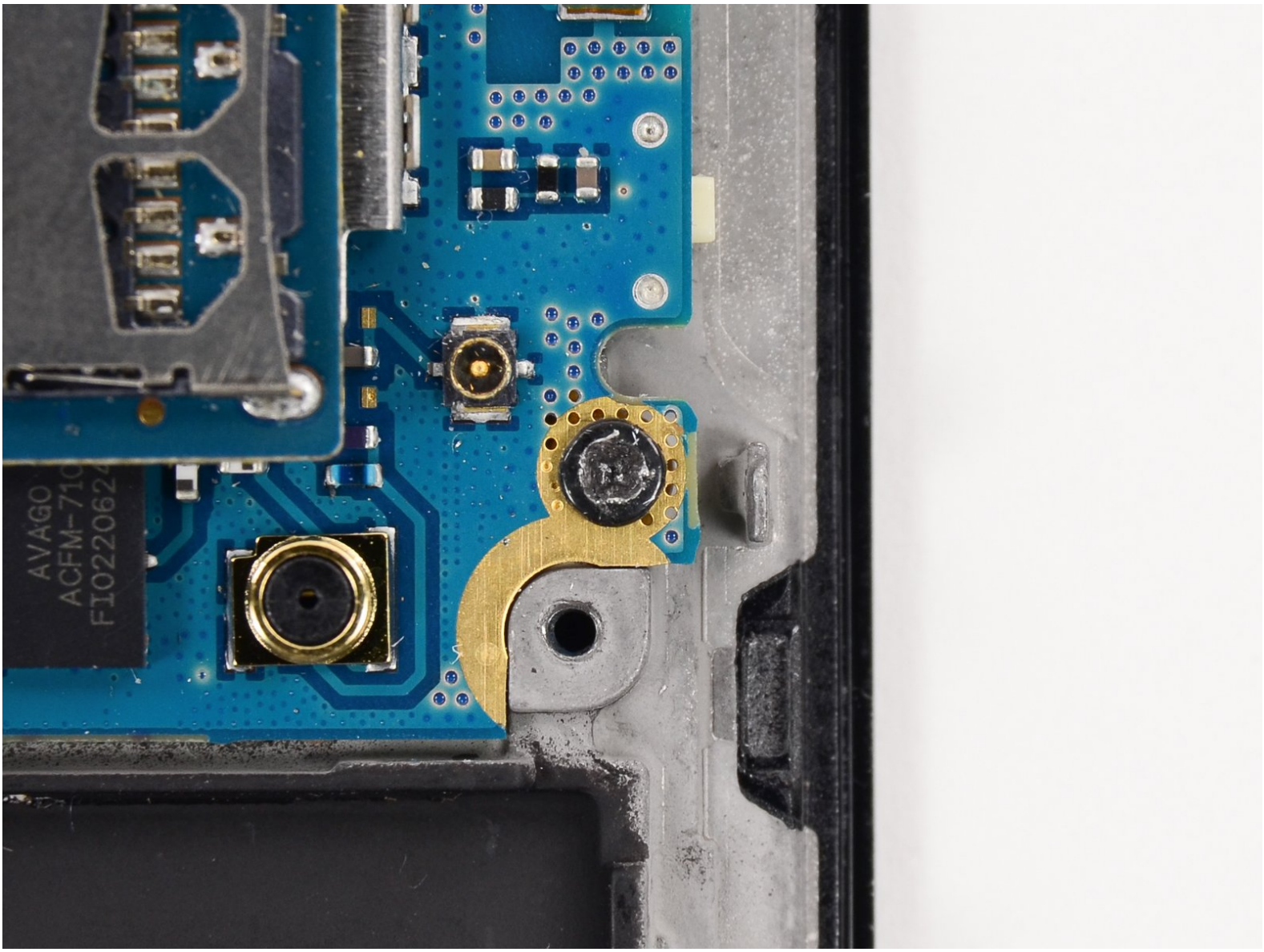
ネジ山が潰れたネジを取り出す方法

電子デバイスからネジ山が潰れたネジを取り出します。

作成者: Jake Devincenzi



ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-10-03 10:24:34 PM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

はじめに

ネジ山が潰れたネジはどんな修理ファンにとって厄介な問題です。ネジによっては取り外されたくないものがありますが、できる限り最善を尽くしてみましょう。作業を始める前に伝えておきます。ネジ山が「+」が「O」も変形するため、フラストレーションに包まれます。この手順ではネジ山の小さな切り目を切断して、マイナスドライバーでネジを取り出せるようにします。

テクニック:

1. 違う種類のドライバー
2. ラバーバンド
3. ペンチでネジを引き抜く
4. 強力接着剤
5. 回転工具

回転工具を使用する際は、破片などが飛び散って怪我をしないように保護メガネを装着してください。

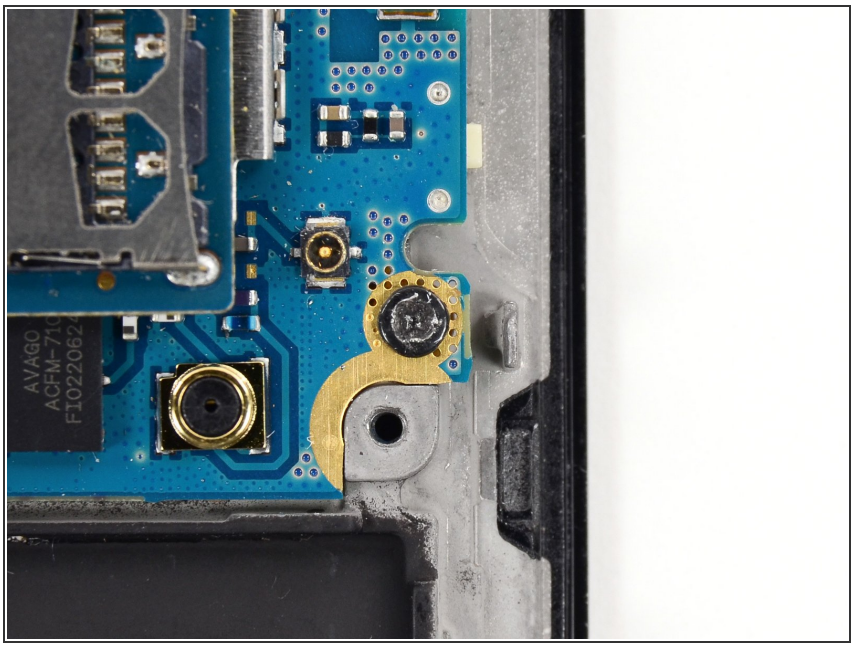
[video: https://www.youtube.com/watch?v=SEZyUzt8xys]

ツール:

- Screw Extracting Pliers (1)
- マイナスドライバー (1)
- Rotary Tool (1)

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 1 — ネジ山が潰れたネジを取り出す方法



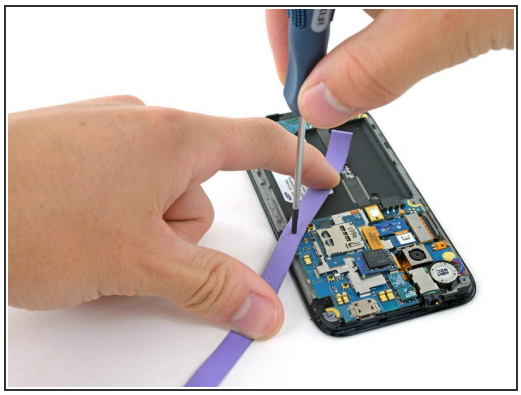
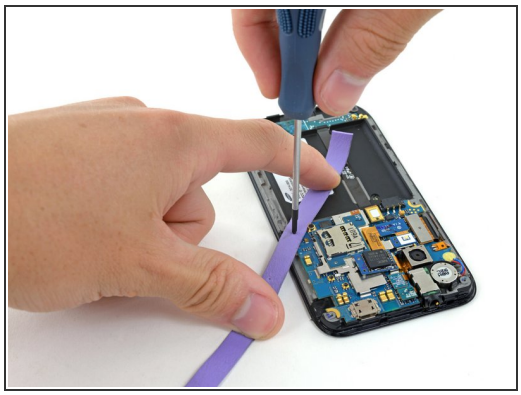
- 目の前のネジ山が潰れてしまいました。ドライバーではもう対応できません。打ちたたいて壊す前に次の手順を試してみましょう。
  - これまでとは違うドライバーを使用します。まず潰れたネジ山の一部分でも動かせるか確認するため、わずかに小さいか大きいヘッドサイズのドライバーで試してください。それからマイナスドライバーでも試してみます。

    ⚠ すぐにビットがネジを掴めない場合は作業を中止してください。さらにネジ山を潰してしまうことになります。

- 上記のアドバイスでネジが動く場合は、おめでとうございます！ネジは取り出せます。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 2

ラバーバンドを使うとドライバーを回転するのに必要なグリップ力が強化されます。

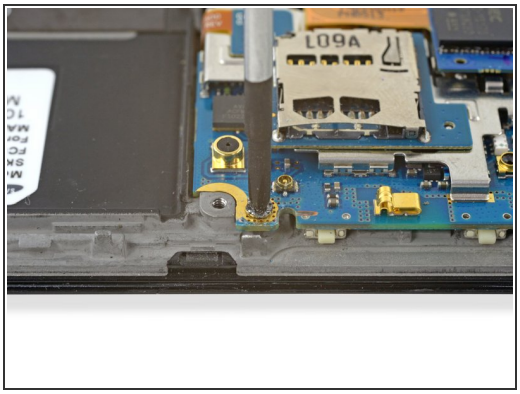
- ラバーバンドを伸ばして、潰れたネジ山の上に載せてください。
- ネジ山に合うドライバーを差し込んで、回します。

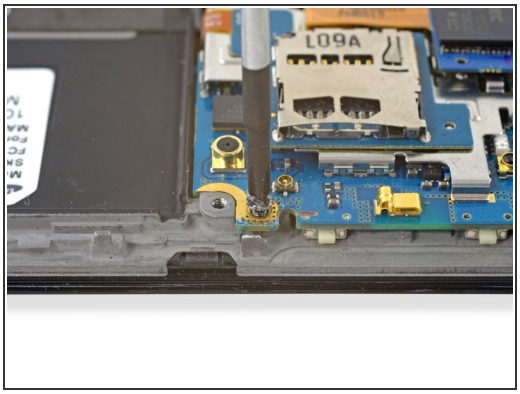
手順 3

- ネジ山にアクセスできる場合、ネジプライヤーを使用してください。ネジが掴める場合は旋回させるとネジが外れるはずです！
- ネジが少しでも緩くなったら、残りの作業はドライバーで外せます。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 4





- まだネジが動きませんか？この場合は、ネジ山に強力接着剤を流し込みます。
- ドライバーをネジ山に差し込んでそのまま接着剤が乾くのを待ちます。
- ドライバーを下向きに押し込むようにしてしっかりと握り、ネジが動くように旋回させます。

ⓘ ドライバーの先端から接着剤の残りを拭き取ってください。

手順 5

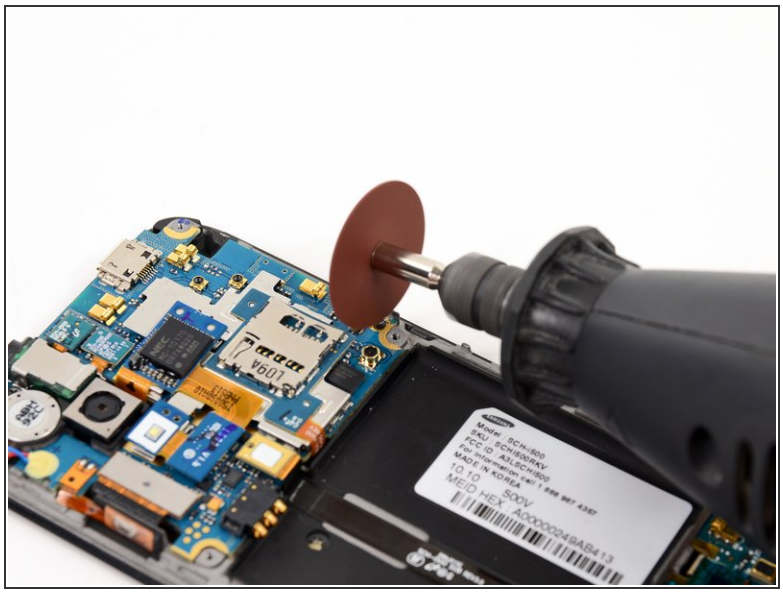
ⓘ ドライバー、プライヤー、ゴムバンド、強力接着剤を使用してもネジが動かない場合は次に回転工具を試してみましょう。

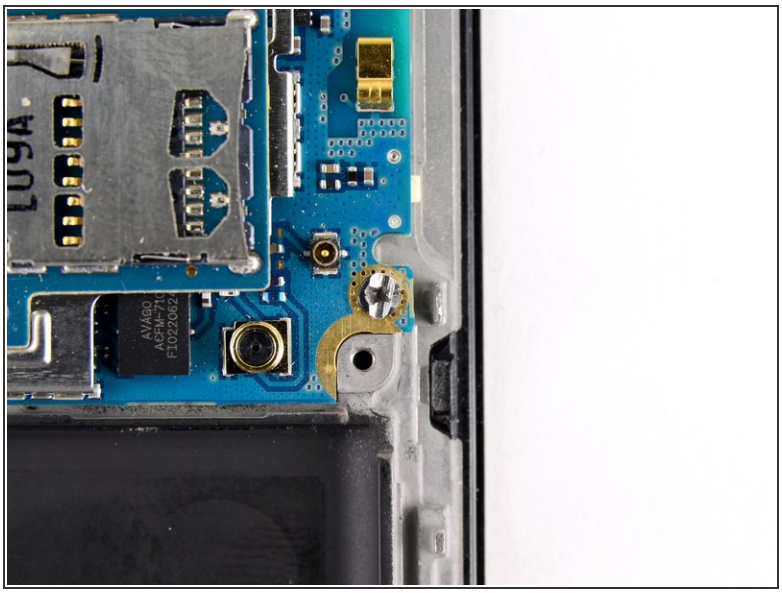
- 薄い切断ディスクを工具に取り付けます。切断する前に。ディスクがしっかりと装着ているか確認してください。

⚠ 工具を使用する際は、破片が飛んで怪我をすることがないよう必ず保護メガネを装着してください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 6





ⓘ この手順では、潰れたネジ山を薄く切断するため回転工具を利用します。するとネジを取り出すためにマイナスドライバーを使用することができます。

ⓘ ネジやデバイスの他の部分にダメージが入るのを防ぐため、低いパワー設定での使用をお勧めします。（ここでは最高が6のうち2で作業を行いました）

ⓘ マイナスドライバーが装着できるようにネジの深くで切断したいと思うかもしれませんが、この薄さで十分ドライバーが固定します。

- 潰れたネジ山のネジの先端を薄く切断してください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 7

- ネジを取り出には、マイナスドライバーを使用します。
  - ドライバーのサイズはネジのサイズによります。しかし一番大きいサイズは切断した部分にフィットするはずです。

ⓘ 切断部分にドライバーがうまく合わない場合は。回転工具を使って、切断部分をより大きくしてください。小さく切断するだけで結構です。もしネジ山を大きく切断してしまうと、ドライバーが止まらず、ネジを回すことができなくなります。

⚠ 再組み立ての前は必ず保護メガネを装着してください。回転工具がデバイス周辺にメタルの削りかすを飛ばしてしまうことがあります。

ネジ山が潰れたネジを処理する際の追加情報として、このビデオのイントロ部分をご確認ください。

常に高品質のドライバーを使いましょう。安価なドライバーはネジを潰す原因になります。

© iFixit — CC BY-NC-SA